

『新しい男性性』とは— 歴史家ジャブロンカとの対話

支配しない男性性や、より対等なジェンダー関係は
どのようにして可能なのか
家父長制についての日仏の新進気鋭の論客が対談する

講演

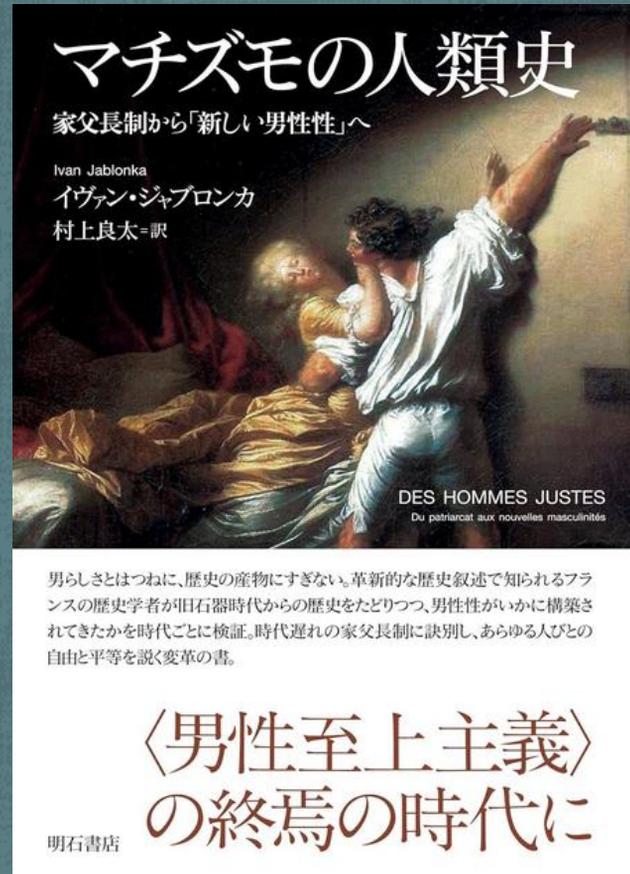
イヴァン・ジャブロンカ：
歴史家・作家。ソルボンヌ・パリ北
大学人文学部教授

ディスカッサント

瀬地山 角：
東京大学大学院総合文化研究科教授

小田 舞子：

日経クロスウーマン編集委員



2025 / 5 / 23 (Fri)
15:30~17:00

- ▼会場/Venue: 2-1701国際会議室(上智大学2号館17階/17F, Bld.2, Sophia University)
- ▼言語/Language: フランス語/French
(同時通訳あり/simultaneous interpreting available)
- ▼対象/Qualification for participation: 学生・教職員・一般/None
- ▼事前申し込み/Registration: 必要(QRコードより事前登録をお願いします)
/pre-registration required from the QR code.



『新しい男性性』とはー 歴史家ジャブロンカとの対話

支配しない男性性、平等を重んじる男性性とは、どのようにして可能なのか。女性の専業主婦規範は地域により、どのような多様性があるのか

男性に革命を起こすことを訴える新進気鋭のフランスの歴史家イヴァン・ジャブロンカ氏と、東京大学大学院のジェンダー論研究者、瀬地山角氏が、現代にあるべき男性像・女性像について議論する。

■ 登壇者

講演

イヴァン・ジャブロンカ：

フランスの歴史家・作家。ソルボンヌ・パリ北大学人文学部教授。アラン・コルバンに師事。近年はジェンダーの視点から男性性について研究。近著に『マチズモの人類史ー家父長制から「新しい男性性」へ』（2024年）

ディスカッサント

瀬地山 角：東京大学大学院 総合文化研究科教授

著書に『東アジアの家父長制ージェンダーの比較社会学』（1996年）、『炎上CMでよみとくジェンダー論』（2020年）など

小田 舞子：日経クロスウーマン編集委員

<モデレーター>

牧 陽子：上智大学外国語学部フランス語学科准教授

